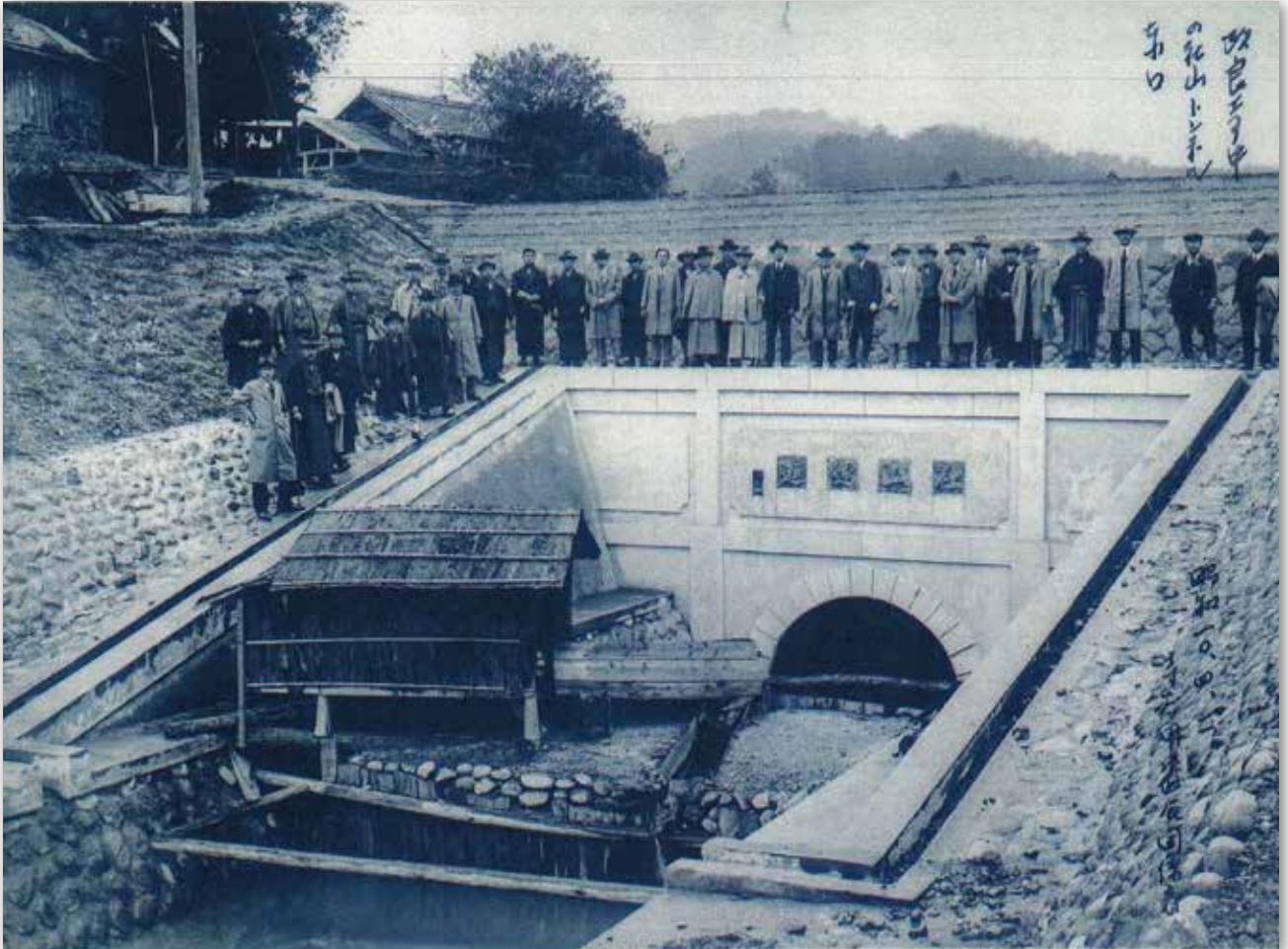


明治・大正・昭和期の建設工事写真シリーズ

やしろ やま

磐田市社山(旧豊岡村) 社山隧道

『平野高光家所蔵写真』



『昭和 10 年 社山隧道 寺谷用水組合関係者視察』

太田川・原野谷川流域の人々は、何百年もの間洪水や旱魃による被害に苦しめられてきました。天保年間に幕府普請役の犬塚祐一郎は、磐田原最北端の社山に隧道を通して天竜川の豊水を引き入れ、磐南地方一帯の灌漑をかんがい図ることを考えました。実現に150年の歳月を要した壮大な事業であり、今なおこの恩恵の上に私たちの生活は成り立っています。

『磐田の記録写真集』より引用



つちおとの表紙を飾る写真

◆テーマ・題材◆静岡県内の明治・大正・昭和期の建設工事関連写真

住所、氏名、電話番号、撮影年月日、撮影場所、写真の簡単な説明を記入したメモを必ず添えて、表紙裏面に記載の住所あてに郵送、あるいは協会までご持参ください。写真はつちおと掲載後に返却いたします。

※ご応募いただく際お預かりする個人情報、掲載させていただいた方への図書カードの送付のために利用させていただきます。

大募集!

掲載の方には
2,000円分の
図書カード
進呈!



FUKUORI BUILDER'S ASSOCIATION
(一社)袋井建設業協会

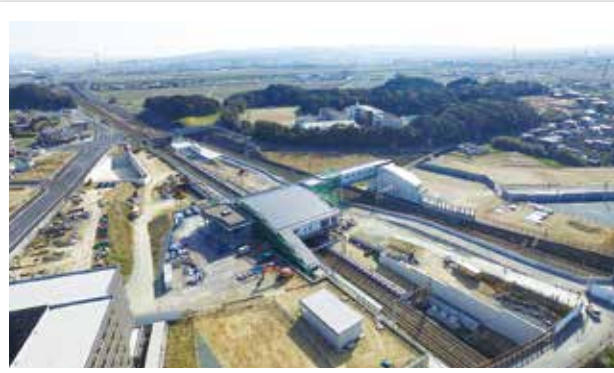
御厨駅ができるまで



平成28年8月



平成29年7月



平成31年3月



令和2年3月

施設概要

- 駅舎
 - 形式 橋上駅
(東海道新幹線上空、東海道本線上空を自由通路で結び、駅舎は橋上に設置)
 - 構造 鉄骨造2階建て
 - 床面積 約730㎡
 - その他 トイレ(男・女・多機能)、エレベーター2基(上り線1基、下り線1基) 駅務室、販売コーナー など
- ホーム
 - 形式 2面2線(上り1面1線、下り1面1線)の相対式
 - 延長 約200m(上り線、下り線とも):10両編成に対応
 - 幅員 約2~5m
- 自由通路
 - 歩行者専用道路
 - 延長 約90m(階段を除く)
 - 幅員 3.5~4.5m
 - その他 エレベーター3基
(北口1基、西口(中間部)1基、南口1基)
【参考】自由通路は、磐田新駅南北連絡線(L=130.6m、W=4.0m)として都市計画決定をしています。



令和2年3月開業

磐田新駅「御厨駅」

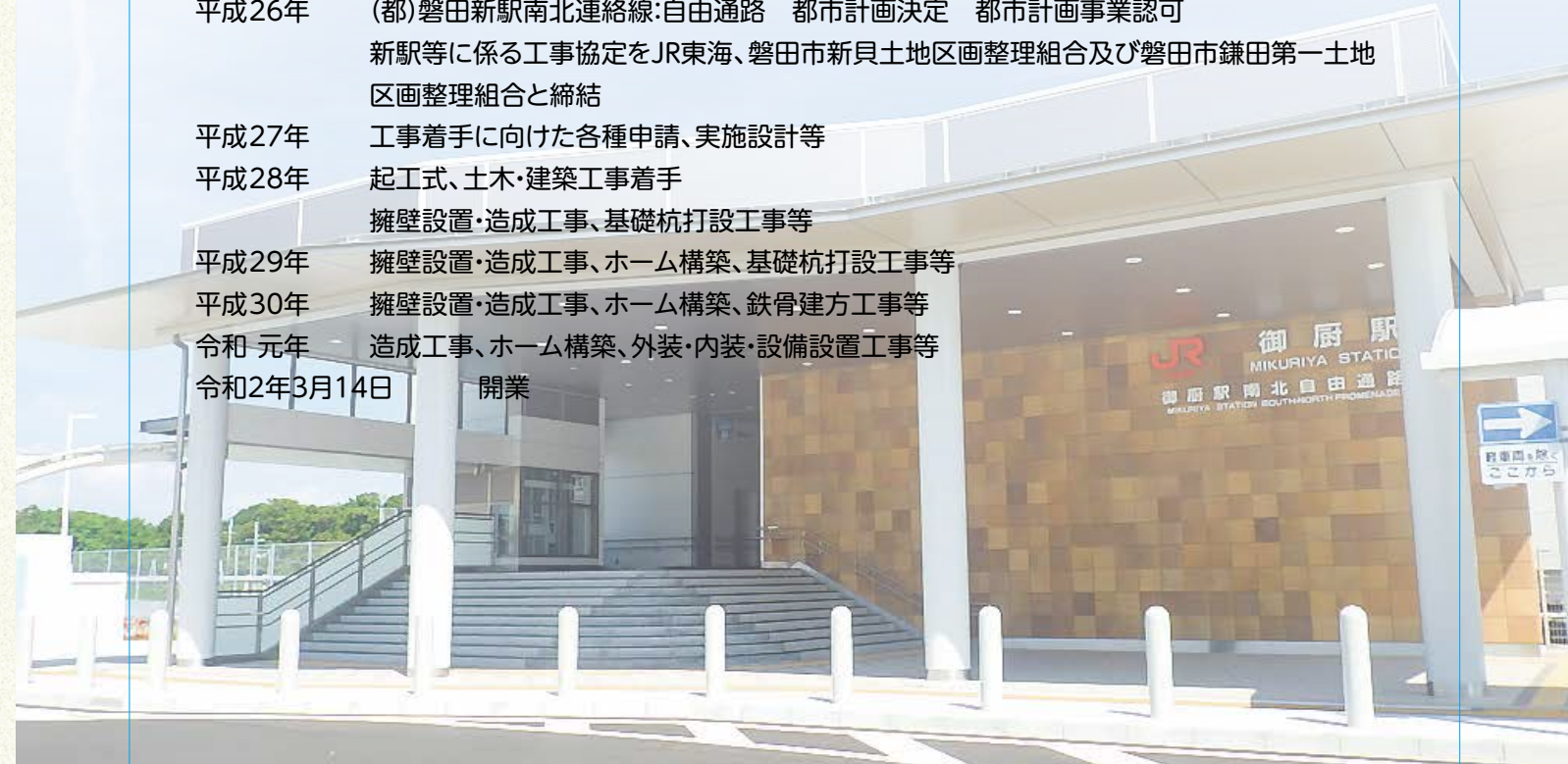


御厨駅(みくりやえき)は、袋井駅から4.6km、磐田駅から3.2kmの、磐田市鎌田地内にあります。上下線の線路を挟むようにホームを設置。線路をまたいでホーム上に駅舎を造る橋上駅になります。東海旅客鉄道(JR東海)東海道本線の駅です。

地元の要望で設置が決まった「請願駅」で、駅周辺には、ヤマハ発動機などの企業や、プロサッカークラブ「ジュビロ磐田」のホームスタジアムである「ヤマハスタジアム」があります。東海道本線の静岡県内区間での駅新設は、愛野駅以来19年ぶりとなります。

令和2年3月開業 磐田新駅「御厨駅」

- 昭和62年 磐田市東部4地区住民7,455人の署名による新駅設置の請願
新駅設置の請願を磐田市議会が採択
- 昭和63年 JR東海(静岡支社)へ新駅設置要望書を提出
- 平成 2年 JR東海(名古屋本社)へ新駅設置要望書を提出
- 平成 4年 磐田市東部土地区画整理組合 設立
- 平成 6年 新駅計画推進に関わる『基本方針』をJR東海と締結
- 平成 7年 磐田市新貝土地区画整理組合 設立
- 平成19年 磐田市東部土地区画整理組合 事業完成により解散
- 平成21年 磐田市鎌田第一土地区画整理組合 設立
- 平成22年 新駅及び自由通路設置に係る調査設計の協定締結
- 平成24年 新駅等設置に関する修正設計の協定締結
- 平成26年 (都)磐田新駅南北連絡線:自由通路 都市計画決定 都市計画事業認可
新駅等に係る工事協定をJR東海、磐田市新貝土地区画整理組合及び磐田市鎌田第一土地区画整理組合と締結
- 平成27年 工事着手に向けた各種申請、実施設計等
- 平成28年 起工式、土木・建築工事着手
擁壁設置・造成工事、基礎杭打設工事等
- 平成29年 擁壁設置・造成工事、ホーム構築、基礎杭打設工事等
- 平成30年 擁壁設置・造成工事、ホーム構築、鉄骨建方工事等
- 令和 元年 造成工事、ホーム構築、外装・内装・設備設置工事等
- 令和2年3月14日 開業





遠江国一の宮 事任八幡宮

【1丁の御祭神】
【はちまんぐら】



遠州の秋祭りは日坂から始まり、森で終わると言われる通り、遠州に秋を告げる祭り、毎年九月に三日間開催されます。本祭が行われると共に各町の屋台が神社に集結し、大笛祭りが催され祭囃子が奉納されます。大笛祭では、各町内(八町)が順に笛や太鼓、踊りなどお囃子を披露します。

事任八幡宮例大祭

主祭神
己等乃麻知比売命(このまぢのめのみこと)
八幡大神
息長帯比売命(おきながたらしひめのみこと、神功皇后)
菅田別命(ほむだわけのみこと、応神天皇)
玉依比売命(たまよりひめのみこと)



御由緒

創建年代は不詳ですが、成務天皇の御代(九〇年頃)に「鎮座され、大同二年(八〇七年)坂上田村麻呂東征の際に桓武天皇の勅を奉じ、本宮山より現在の地に「遷宮された」と伝えられています。また、当社は東海道筋の難所である佐夜(中山)の手前に鎮座することから和歌も多く詠まれ「十六夜日記」「東関紀行」「岡部日記」等多くの紀行文にも記載されています。

中東遠の 神社を訪れる

第七回は、掛川市八坂にある「事任八幡宮」を紹介します。古くから「事のままに願いが叶う」と言われ「枕草子」にも登場したほど。数奇な歴史を辿り、近年ではパワースポットとして注目を集めています。

御神木の 大杉様と大楠

ご神木の杉は、坂上田村麻呂が植樹したと伝えられ、県の天然記念物に指定されています。樹齢推定千年といわれ、樹高35m、目通り幹囲5.5m。まっすぐと天に向かって伸びていく雄姿は、私たちに力を与えてくれます。境内でひと際存在感のある大楠も掛川市の指定文化財になっており樹齢推定六百年という大木。パワースポットとも呼ばれ、大楠の幹に触れている人たちが多くいます。



ふくのかみ

神社として天照大神などをお祀りする五社神社稲荷神社金刀比羅神社カヤとアラクシに抱かれた石がお祀りされている「むすびの神」ときに本宮には「ことだまの杜」もあり神秘的な雰囲気を醸し出すことができます。本宮(行く際には社務所に「ふくのかみ」と言われる白い紙を一枚手に取り「二七〇段程の階段を登りまわらされている白い石を、一つ目は神様のことを思いながら、二つ目はみんなのことを思いながら、三つ目は自分のことを思いながら、心を込めてキレイに磨き「拭く」ことで「福」を授かると言われています。



ステーション 建設STATION



菊川市役所庁舎東館「プラザ きくる」



菊川市役所庁舎東館「プラザ きくる」はJR菊川駅南側のにぎわいを創出し、地域のコミュニティ活動の拠点として令和2年3月にオープンしました。施設は3階建てとなっており、ガラス張りの広い開口部や2階のオープンテラスが特徴的。1階は町部地区センター、2階は市地域支援課や市民協働センター、多目的エリア、3階には広い会議室が整備されています。基本方針に沿った親しみやすい建物とするために、形状を緩やかな曲線にして、街創りの「輪=和」をイメージした外観としています。

【基本方針】

- ・菊川市のシンボルとして市民に愛される菊川らしい外観
- ・市民が集いにぎわいの場となる多目的エリアにふさわしい空間デザイン
- ・市民活動の活性化と市民協働の推進にふさわしい空間デザイン
- ・地域のコミュニティ活動に配慮した施設配置
- ・複合施設が持つ特殊性を考慮した施設・設備の配置、敷地の利用



工事名称:	平成30年度 合併特例債事業 菊川市役所庁舎東館新築工事
工事場所:	菊川市堀之内61番地
発注者:	菊川市長 太田順一
工期:	平成30年12月~令和元年12月
面積:	敷地面積1431.31㎡ 建築面積705.45㎡ 延べ面積1669.66㎡
構造:	[構造]鉄骨造 地上3階建て [高さ]12.92m [基礎]直接基礎
主要室:	1F 多目的室、調理室、和室、事務室等 2F 多目的エリア(予約スペース、フリースペース)、市民協働センター 地域支援課・テラス・授乳室 3F 大会議室、ラウンジ
設計監理:	株式会社 内藤建築事務所静岡事務所
施工者:	建築工事 若杉・落合特定JV 電気設備工事 土井電気工事株式会社 機械設備工事 日管株式会社掛川支店



安全の道しるべ



令和2年度『パトロール始めました!』



袋井建設業協会安全委員は、建災防袋井分会安全指導者として活動しています。管内を4地区に分け、地区毎に年6回のパトロールを実施予定です。

令和2年度『安全関係の講習会始めました!』

「地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習」の様子



建災防袋井分会では、技能講習講師団講師に依る講習会を実施しています。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の関係で当初予定した講習会日程は一旦中止としましたが、三密を避け、換気するなど感染防止対策を講じて講習会を9月まで開催します。

これいい〜ねっ!



高さ1.5m未満の法面に対し昇降設備を設置し、安全な作業通路が確保できている。
安衛則第526条

すぐ直そう!



仮設道路の路肩表示が片側にしかなされていない。
安衛則第540条

重機オペレーターが、重機を離れる際、重機停止措置がしっかりなされている。
安衛則第160条



規制看板が雑草で見えにくくなっている。(視認性の確保不足)
安衛則第540条



体調チェックシートにより、現場での熱中症対策が見える化されている。



安全に昇降できない状態で、手摺りの付いた作業通路が確保されていない。
安衛則第556条